

一般社団法人



北海道冷凍空調設備工業会

～ 入会のご案内 ～



冷凍空調設備はあらゆる場所で産業や国民の生活を支えています。

業務を通じて社会に貢献するために、より多くの皆様にご参加いただき、業界の地位の向上を目指しましょう。



★入会していただくと

| | |
|---|--|
|  | 地域情報 <ul style="list-style-type: none">・会員に密着した課題に関する事業・地域の独自性を生かした事業運営・地元行政当局への働きかけ |
|  | 業界動向 <ul style="list-style-type: none">・関連法規の最新情報の発信・技術者育成講習会・事業継承問題 |
|  | 全国情報 <ul style="list-style-type: none">・日設連機関誌「冷凍空調設備」の送付・関連法規の改正への要望・国や関連する全国団体との協調・協力 |

北海道冷凍空調設備工業会は

★フロン法の改正に協力しています

★冷媒フロン類取扱技術者講習会を開催しています

★冷凍空調設備工事の業種独立へ働きかけています

改正フロン法によりフロンの充填・回収作業は

「冷媒フロン類取扱技術者」

の資格が必要となります

詳しくは当会までお問い合わせください

当会に入会していただくと自動的に日設連の普通会員になります。

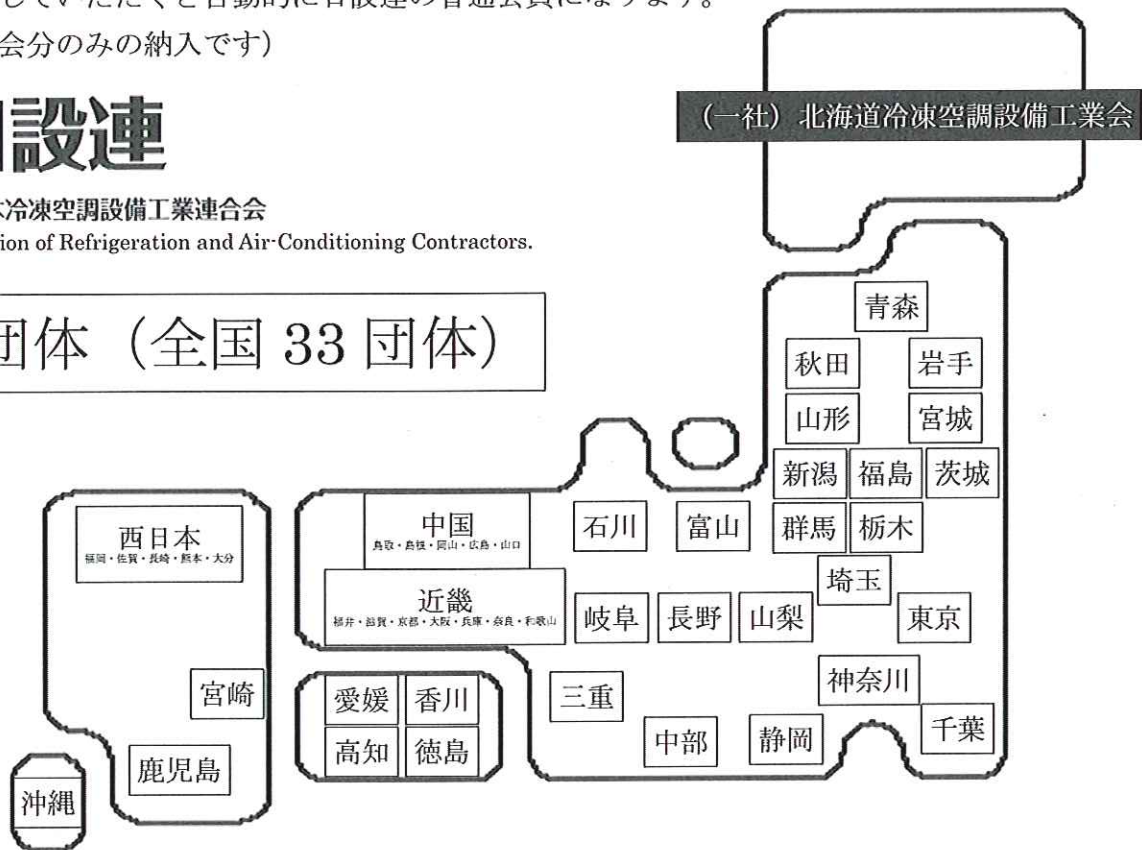
(会費は当会分のみの納入です)

JARAC 日設連

一般社団法人 日本冷凍空調設備工業連合会

Japan Association of Refrigeration and Air-Conditioning Contractors.

構成団体 (全国 33 団体)



当会は日設連と連携し、冷凍空調設備業界の社会的地位の向上を目指して以下の事業を推進しています。

◆ 建設業種区分「管工事」業からの発展と独立の推進

⇒「ガイドライン」の見直しの方向で一歩前進

◆ フロンの排出抑制対策の推進

⇒冷凍空調業界の意見、立場を国や審議会に対して強力に発言。その結果「フロン回収・破壊法」が改正（改正フロン法）され、業界の意見が反映

(例:「定期点検の義務化」、「知見者以外の点検・充填の禁止」)

⇒定期点検の義務化によりビジネス拡大

⇒冷媒フロン類取扱技術者が「点検・充填する知見者」として認められる方向

⇒冷媒フロン類取扱技術者の養成（講習会の開催）

⇒回収冷媒管理センターを設置して、フロン回収の推進

◆ 技能・技術の向上、品質確保のための技術者・技能者の育成

⇒冷凍空気調和機器施工技能士の育成（準備講習会の実施、テキストの作成等）

⇒登録冷凍空調基幹技能者の制度の運営、講習会の実施

⇒配管施工技術向上のための研修制度の構築

◆ 新たなビジネスモデルとしての省エネルギーの推進と周知

◆ 会員企業のリスク回避のため、業界に特化した団体総合保障制度の充実と推進

◆ 毎月「冷凍空調設備」の機関誌を発行し、技術情報や全国の動き、法律等の情報などを提供

その他冷凍空調設備業界の発展と地位向上、社会貢献等会員企業のお役に立つ事業に取り組んでいます。



入会は随時受け付けております。お問い合わせは下記まで

(一社) 北海道冷凍空調設備工業会

〒060-0042 札幌市中央区大通西 18 丁目 1-27 山京大通ビル 302

電話 011-623-3560 FAX 011-623-3561

URL : <http://homepage2.nifty.com/doreiko/>

Mail : aej05367@nifty.com